

Herend Porcelain from Hungary

皇妃エリザベートも愛した名陶

ヘレンド展



2016年4月16日[土] - 6月19日[日]

休館日=月曜日 *5月2日(月)は開館

開館時間=9:30-17:00

*6月10日(金)、11日(土)、17日(金)、18日(土)は19:00まで

観覧料=1,000円(800円) 高校生以下無料 ()内は前売りまたは20名以上の団体料金

※前売り券は、ふくやま美術館ミュージアムショップ、JR福山駅観光案内所などで4月15日(金)まで販売しています。

※前売り券販売所は、ふくやま美術館ホームページまたは、ふくやま美術館までお問い合わせください。

主催= (公財)ふくやま芸術文化振興財団 ふくやま美術館、福山市、読売新聞社、美術館連絡協議会

後援=駐日ハンガリー大使館

協賛=ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

協カ=カルフトハンザカーゴAG

企画協力=アートインプレッション

《色絵金彩「ヴィクトリア」文ティーセット》1850年頃 ヘレンド磁器美術館蔵



《金彩ブダ王宮用ディナーセット》1870-1899年●



《色絵金彩「ウェールズ」文透彫彫飾り付ティーセット》1874年●



《色絵金彩「ゲデレー」文ティーセット》1875年●



《色絵金彩ビーターマイヤー様式花線文ティーセット》1850年頃■

- ブダペスト国立工芸美術館 ■ハンガリー国立博物館蔵
- ▲ヘンド磁器美術館蔵 ◆個人コレクション

今からおよそ190年前、ハンガリーの小さな村、ヘンドでドイツのマイセンやフランスのセーヴルと並ぶヨーロッパの高級陶磁器が誕生しようとしていました。ヘンドの工房は、19世紀半ばに経営を引き継いだモール・フィッセルにより飛躍的な発展をとげます。彼は、ヨーロッパ名窯のあらゆる様式を研究し、完璧な職人技による質の高い陶磁器生産をめざしました。ヘンドはバロックやロココの荘厳さと華やかさを踏襲しながらも、東洋的な様式を巧みに取り入れた陶磁器として知られるようになります。

このヘンドが一躍有名になったのは、イギリスのヴィクトリア女王からディナーセットの注文を受けた1851年のロンドン万国博覧会の時でした。牡丹と蝶が中国風に施されたデザインは「ヴィクトリア」シリーズとよばれ、現在も受け継がれています。以後、世界的なブランドとしての地位を築きはじめたヘンドは、宮廷で使われる食器類を手がけ、オーストリア＝ハンガリー帝国のフランツ・ヨーゼフ皇帝一族のための「フランツ・ヨーゼフ」シリーズ、イギリスのウェールズ公の贈り物となった「ウェールズ」シリーズを誕生させました。また皇帝が皇妃エリザベートのために注文した中国風の食器類「ゲデレー」シリーズは、皇妃の愛用品の一つとなりました。こうしてヘンドはその芸術性の高さからヨーロッパの多くの貴族に愛用され、名実共にハンガリー芸術を代表する存在となったのです。

本展は、ブダペスト国立工芸美術館やハンガリー国立博物館などからの陶磁器約200点で構成、開窯から今日に至るまでのヘンド芸術を概観します。



《「トロンプ・リュク」花卉果実飾り皿》(部分) 1887年か◆



《色絵花瓶図瓶》1861年▲



《花弁形鉢》アーコシュ・タマーシュ作 1990年●



《色絵花卉文人物飾り付盆》1880年頃▲



《魚売りの女性》 1920年代▲

関連イベント

◆記念講演会

「ヘンド芸術とシノワズリー」

講師 出川哲朗 (本展国内監修者 / 大阪市立東洋陶磁美術館館長)
日時 4月16日[土] 14:00~15:30 [開場 13:00]
会場 1階ホール
定員 150名 先着順・聴講無料

◆記念講演会

「東西の器の出会い〜ヘンド陶磁を中心に〜」

講師 木村ふみ (本展テーブルコーディネート監修者 / 食環境プロデューサー)
日時 5月21日[土] 14:00~15:30 [開場 13:00]
会場 1階ホール
定員 150名 先着順・聴講無料

◆親子アート教室

「陶器を素敵にデコっちゃおう」

話題のポーセラーツでオリジナル陶磁器を制作します。
講師 長谷部のぞみ (日本ヴォーグ社ポーセラーツ講師)
日時 5月8日[日] ①13:00~14:30 ②15:15~16:45
会場 2階工芸版画室
対象 小・中学生とその保護者
定員 各回15組 ※応募者多数の場合は抽選
受講料 一人500円 (白磁器等材料費・焼成代含む) ※同伴で見学のみは無料
応募方法 往復ハガキまたは市HP電子申請システムに「希望時間」「制作人数」「郵便番号」「住所」「制作者名(保護者と子ども)」「年齢(子ども)」「電話番号」を明記し下記宛先まで。
応募期間 4月1日[金]~4月20日[水] 必着
宛先 〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号 ふくやま美術館「親子アート教室」係



◆紅茶教室〜紅茶を楽しむための陶磁器〜

講師 高亀真由美 (日本紅茶協会認定ティーインストラクター)
協賛 紅茶専門店バティント
内容 ・紅茶を楽しむためのヘンドの器について
・紅茶の基礎知識とおいしい淹れ方
・実習とティーマナー、ティータイム
日時 ①5月28日[土] 14:00~15:30 (インドの紅茶: ダージリン使用)
②6月5日[日] 14:00~15:30 (スリランカの紅茶: ウバ使用)
会場 2階講義室
定員 各回20名 ※応募者多数の場合は抽選
受講料 2,500円 (特別展チケット代を含みます)
応募方法 往復ハガキまたは市HP電子申請システムに「希望日」「参加人数(1度に2人まで応募可)」「郵便番号」「住所」「名前」「電話番号」を明記し下記宛先まで。
応募期間 4月1日[金]~4月30日[土] 必着
宛先 〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号 ふくやま美術館「紅茶教室」係

◆ギャラリートーク

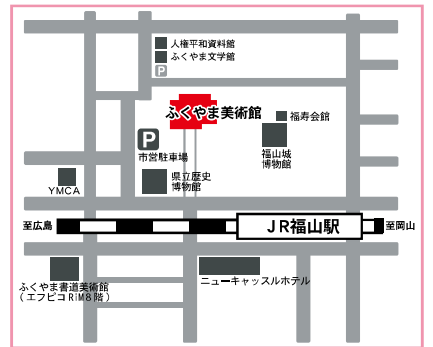
講師 当館学芸員
日時 5月14日[土]、5月22日[日]、6月11日[土]
14:00~15:00
会場 1階企画展示室 *当日の特別展観覧券が必要

春季所蔵品展

同時開催中

「武田五一 コウモリマークを選んだ建築家」

会期 4月6日[水]~6月26日[日]
観覧料 一般300円 高校生以下無料
会場 美術館2階常設展示室



[交通案内]
JR福山駅北口から西へ400m
山陽自動車道 福山東インターから車で20分
駐車場 68台(有料)

[お問い合わせ]
〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号
☎ 084-932-2345 FAX 084-932-2347
http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-museum/



FUKUYAMA MUSEUM OF ART
ふくやま美術館